

ミライレンタルサーバサービスをご利用いただき誠にありがとうございます。

MRS-NX 管理画面は、お客様ごとにウェブサイトやメールをご利用いただくためのサーバ設定を行うコントロールパネルです。

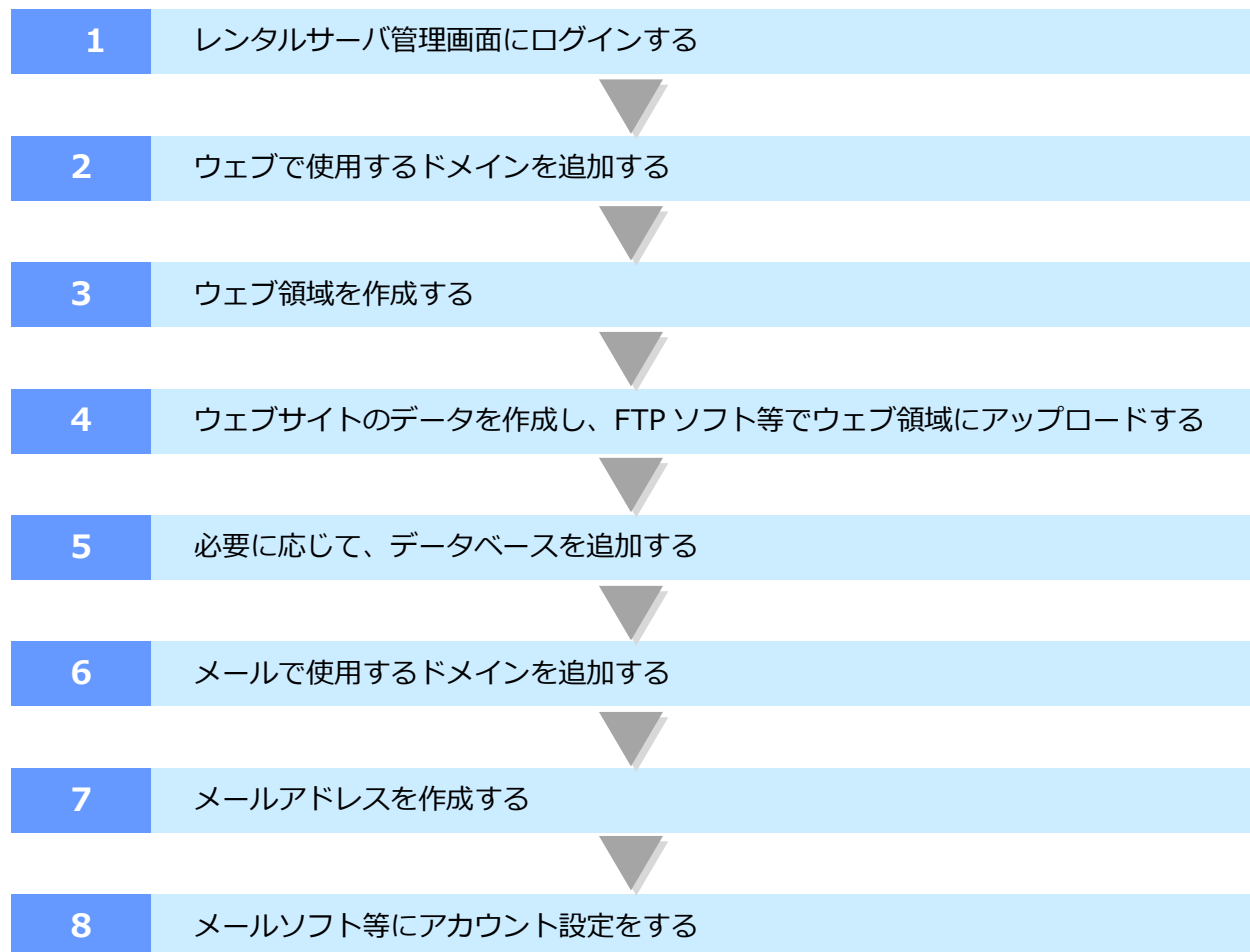
MRS-NX のお申込が完了すると、申込時に入力されたメールアドレスに本管理画面へのアクセスに必要な情報が通知されます。本管理画面にログインした状態で、本ご利用ガイドをご覧ください。

サービスをご利用いただくために必要な初期設定と各機能をご案内いたします。

＊管理画面内に表示される(?)をクリックしていただきますと、ヒントや説明が表示されます。

● ご利用開始までのおおまかな流れ

＊ウェブサイトやメールをご利用いただくための作業手順は以下の通りです。



目次

1 ドメイン管理	5
1-1 ドメインを追加・削除する（取得済みドメイン / 無料ドメイン）	5
1-1-1 取得済みドメインの追加	5
1-1-2 無料ドメインの追加（取得）	5
1-2 ホストを追加・削除する	6
1-2-1 ホストの追加	6
1-2-2 ホストを削除	7
1-3 WHOIS ネームサーバ確認・ネームサーバ切替	7
1-3-1 WHOIS ネームサーバ確認	7
1-3-2 ネームサーバ切替（ミライネット管理ドメインのみ）	8
2 Web サイト管理	9
2-1 Web サイトの追加・削除	9
2-1-1 Web サイトの追加	9
2-1-2 作成した Web サイトにアクセスする	10
2-1-3 Web サイトの削除	10
2-2 Web サイトの設定	10
2-2-1 Web サーバの FQDN(URL)設定確認・変更	10
2-2-2 PHP バージョン変更	11
2-2-3 証明書種類変更・設定	11
2-2-4 他社で取得した証明書の設定・Global Sign 証明書取得（有償）設定	12
2-2-5 エイリアス追加・削除	13
2-2-6 WEB アクセス制限追加・削除	14
2-2-7 エラーページカスタマイズ	15
2-2-8 FTP アカウント追加・編集	15
3 メール管理	17
3-1 メールアドレス追加・削除	17

3-1-1	メールアドレス追加	17
3-1-2	メールアドレス削除	18
3-2	メールアドレスの詳細設定	19
3-2-1	メールサーバ名の確認、パスワード・状態変更	19
3-2-2	SPAM 判定有効・無効	20
3-2-3	メールパイプ有効・無効	21
3-2-4	受信メールフィルタ設定	21
3-2-5	メールフィルタ設定モードでの設定方法	22
3-2-6	個別設定モードでの設定方法	23
3-3	メーリングリスト設定(MRS スタンダード NX、MRS ビジネス NX のみ搭載)	23
3-3-1	メーリングリストの設定	23
3-3-2	メーリングリストの編集	24
3-3-3	メーリングリストの削除	24
4	データベース管理	25
4-1	MySQL(MariaDB)	25
4-1-1	データベース・ユーザーID の発行・削除	25
4-1-2	接続設定・パスワード変更	26
4-1-3	接続制限設定	26
4-1-4	phpMyAdmin へのアクセス	27
4-2	PostgreSQL	27
4-2-1	データベース名・ユーザーID の発行・削除	27
4-2-2	接続設定・パスワード変更	28
4-2-3	接続制限設定	29
4-2-4	phpPgAdmin へのアクセス	29
5	開発支援	30
5-1-1	Cron の追加・削除	30
5-1-2	Cron の有効/無効設定	30
6	Web ログ閲覧	32
6-1	Web ログ閲覧	32
7	申請確認	33

7-1 申請一覧表示	33
8 アカウント設定	34
8-1 アカウント情報.....	34
● 管理画面ログイン情報表示・変更	34
● 連絡受取用メールアドレス表示・変更	34
● SSH 接続 ON/OFF 設定.....	34
● 基本 FTP-ID 情報表示・変更	34
● 基本 FTP-ID 接続許可設定	34
● ディスク容量確認	34
● ディスク容量割合変更.....	34
8-2 ドメインセンター	35

1 ドメイン管理

1-1 ドメインを追加・削除する（取得済みドメイン / 無料ドメイン）

1-1-1 取得済みドメインの追加

ドメイン管理メニューを選択し④ドメインの追加ボタンをクリック→独自ドメイン名を入力し登録ボタンをクリックします。

ドメイン管理 ④

<ご注意ください>

ドメインの追加

ドメイン追加 ④

独自ドメイン 無料ドメイン

独自ドメイン

(例) example.com

取得済みの独自ドメインを入力してください
ドメインを登録してからドメインが使用可能になるまで2営業日程度かかる場合がございます

備考

(例) xxx案件ドメイン

登録 キャンセル

1-1-2 無料ドメインの追加（取得）

独自ドメインをお持ちでない場合に、無料ドメインを取得することができます。

ドメイン管理 ④

ドメインの追加

ドメイン追加 ④

独自ドメイン 無料ドメイン

無料ドメイン

(例) www

ホスト名とベースドメインを選択してください
無料ドメインは取得後すぐに使用可能です

取得 キャンセル

1-1-3 追加したドメインの削除

ドメイン一覧画面でゴミ箱ボタンをクリックするとドメインを削除することができます。



1-2 ホストを追加・削除する

1-2-1 ホストの追加

① 詳細ボタンをクリック→ホストタブを開きます。② + ボタンをクリック→ホスト名を入力し

③ 保存ボタンをクリックします。



1-2-2 ホストを削除

一覧画面でゴミ箱ボタンをクリックするとホストを削除することができます。



1-3 WHOIS ネームサーバ確認・ネームサーバ切替

1-3-1 WHOIS ネームサーバ確認

⑤ 詳細ボタンをクリック→NS 確認タブを開きます。WHOIS 確認ボタンをクリックすると現在設定されているネームサーバが表示されます。



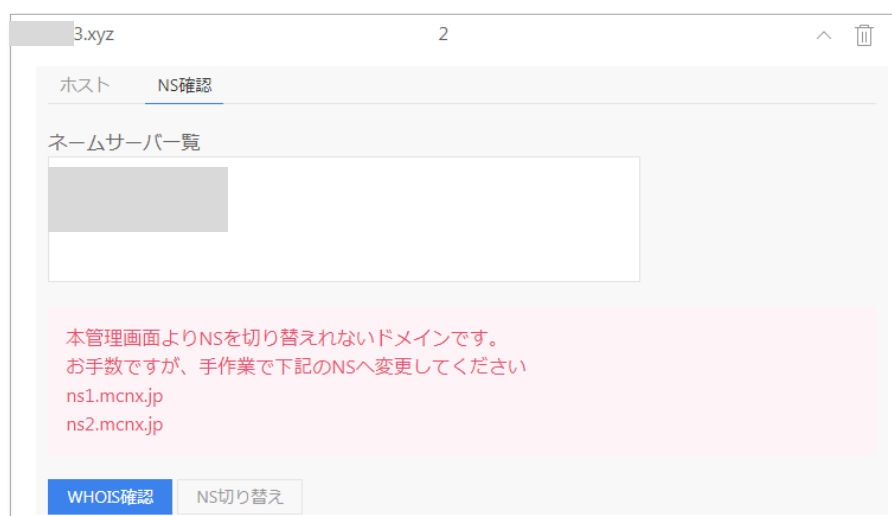
1-3-2 ネームサーバ切替（ミライネット管理ドメインのみ）

ミライネット管理のドメインの場合は、NS 切り替えボタンをクリックするとネームサーバを MRS-NX のネームサーバに切り替えることができます。



※他社管理ドメインの場合は、以下のように表示されます。

この画面でネームサーバの切り替えはできませんので、ドメインを管理されている会社のコントロールパネル等で操作を行ってください。



<MRS-NX のネームサーバ情報>

プライマリ DNS : ns1.mcnx.jp(210.172.222.213)

セカンダリ DNS : ns2.mcnx.jp(210.172.218.182)

2 Web サイト管理

2-1 Web サイトの追加・削除

2-1-1 Web サイトの追加

Web サイト設定メニューをクリックし、⊕ Web サイトの追加ボタンをクリックします。



Web サイトの FQDN(URL)と PHP のバージョンを選択し、登録ボタンをクリックします。

※登録を行うと、SSL 証明書が自動設定されます。

▼設定される証明書の種類

優先順位	証明書の種類	設定条件
1	自己署名証明書（非推奨）	DNS が外部(MRS-NX 以外)の場合
2	Let's Encrypt 証明書（無償）	DNS が内部(MRS-NX)の場合
3	他社で取得したもの	取得済みの証明書欄に入力された場合

2-1-2 作成した Web サイトにアクセスする

リンクボタンをクリックすると、Web サイトにアクセスすることができます。



2-1-3 Web サイトの削除

一覧画面でゴミ箱ボタンをクリックすると Web サイトを削除することができます。



2-2 Web サイトの設定

2-2-1 Web サーバの FQDN(URL)設定確認・変更

⑤ 詳細ボタンをクリック→基本設定タブを開きます。Web サーバの FQDN(URL)の選択ボックスをクリックするとドメイン追加・ホスト追加操作で作成したホストの表示・選択ができます。



基本設定 有料証明書申し込み エイリアス WEBアクセス制限 エラーページ FTP

WebサーバのFQDN(URL)

ドキュメントルート
 /var/www/u/.../public_html

PHPバージョン
☒ 7.4系 ☐ 7.3系 ☐ 7.2系 ☐ 5.6系

備考

更新 キャンセル

証明書種類
☒ 自認証（非推奨） ☐ Let's Encrypt（無償）
☐ 【未取得】Global Sign（有償） ☐ 他社で取得したもの

2-2-2 PHP バージョン変更

ご希望のバージョンを選択し、更新ボタンをクリックします。

PHPバージョン
☒ 7.4系 ☐ 7.3系 ☐ 7.2系 ☐ 5.6系

備考

更新 キャンセル

2-2-3 証明書種類変更・設定

証明書の種類を変更することができます。

※【未取得】Global Sign(有償)は、別途証明書取得操作が必要です。以降の手順を参照してください。

基本設定 有料証明書申し込み エイリアス WEBアクセス制限 エラーページ FTP

WebサーバのFQDN(URL)

ドキュメントルート
 /var/www/u/.../public_html

PHPバージョン
☒ 7.4系 ☐ 7.3系 ☐ 7.2系 ☐ 5.6系

備考

更新 キャンセル

証明書種類
☒ 自認証（非推奨） ☐ Let's Encrypt（無償）
☐ 【未取得】Global Sign（有償） ☐ 他社で取得したもの

2-2-4 他社で取得した証明書の設定・Global Sign 証明書取得（有償）設定

【他社で取得した証明書の設定】

他社で取得された証明書を設定する場合は、秘密鍵・中間証明書・証明書情報を入力し、更新ボタンをクリックします。

The screenshot shows the '基本設定' (Basic Settings) tab. The 'WebサーバのFQDN(URL)' is 'r.jp'. The 'ドキュメントルート' is '/var/www/html/public_html'. The 'PHPバージョン' is '7.4系'. The '備考' field contains '備考'. The '証明書種類' (Certificate Type) section has three options: '自認証（非推奨）' (Self-signed, not recommended), 'Let's Encrypt（無償）' (Let's Encrypt, free), and '【未取得】Global Sign（有償）' (Not yet obtained, Global Sign, paid). The '【未取得】Global Sign（有償）' option is selected. The '秘密鍵' (Secret Key), '中間証明書' (Intermediate Certificate), and '証明書' (Certificate) fields are empty. The 'オーダーID' (Order ID) field is empty. The '更新' (Update) button is highlighted with a red box.

【Global Sign 証明書取得（有償）設定】

MRS-NX 管理画面上で、Global Sign クイック認証 SSL(有償)を取得することができます。
有料証明書申し込みタブを開き、証明書情報を入力し新規取得ボタンをクリックします。
取得が完了すると、前画面の「Global Sign(有償)」が選択可能な状態となります。

The screenshot shows the '有料証明書申し込み' (Paid Certificate Application) tab. The '自動更新' (Automatic Update) dropdown is set to '自動更新なし' (No automatic update). The '申し込み情報' (Application Information) section includes fields for '姓(英語表記)' (Last Name, English), '名(英語表記)' (First Name, English), '電話番号' (Phone Number), and 'Eメール' (Email). The 'CSR情報' (CSR Information) section includes fields for '都道府県(英語表記)' (Prefecture, English), '区市郡(英語表記)' (City/Town/Village, English), '組織(英語表記)' (Organization, English), and '部署名(英語表記)' (Department Name, English). The '新規取得' (New Acquisition) button is highlighted with a red box.

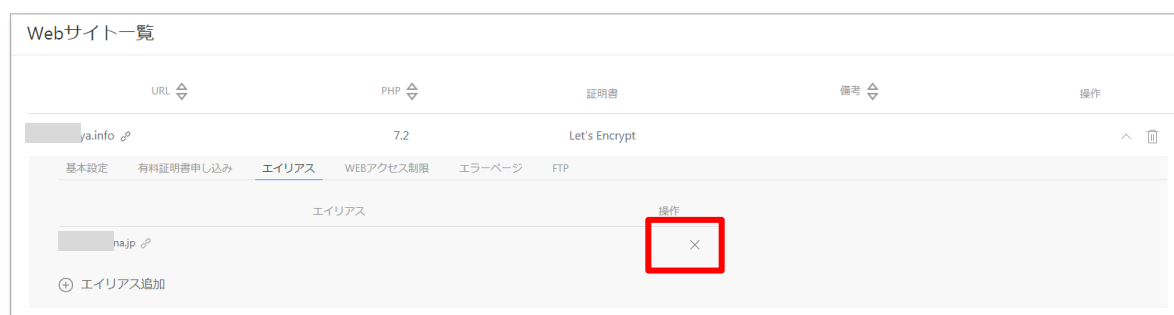
2-2-5 エイリアス追加・削除

別ホスト名から同一サイトにアクセスをさせることができます。

⑦ 詳細ボタンをクリック→エイリアスタブを開きます。ホスト名を選択ボックスで選択し、追加ボタンをクリックします。



一覧画面で(×)ボタンをクリックすると Web サイトを削除することができます。



2-2-6 WEB アクセス制限追加・削除

ホスト単位でのアクセス許可設定、ベーシック認証の設定ができます。

Web サイト一覧画面で⑤詳細ボタンをクリック→WEB アクセス制限タブを開きます。

⑥ Web アクセス制限追加ボタンをクリックし、設定を行います。



認証方式：ホスト(IP アドレス)、パスワードのどちらか片方で認証する・両方で認証するのどちらかを選択、必要情報を入力して追加ボタンをクリックします。

一覧画面で⑦ボタンをクリックするとアクセス制限設定を削除することができます。



2-2-7 エラーページカスタマイズ

ページ表示のエラー時に表示する文言を設定できます。入力欄に入力し、更新ボタンをクリックします。

Webサイト一覧

URL	PHP	証明書	備考	操作
an.tokyo	7.3	MRS自己証明書		へ 削除
基本設定	エイリアス	WEBアクセス制限	エラーページ	FTP

ここではWEBサイトでエラーが発生した際に表示するページをカスタマイズすることが可能です

エラーページの指定方法

(1)特定のWebサイトを表示したい
エラー発生時に表示したいWebサイトのURLを入力してください
(例) https://example.com/

(2)自サイト内のページを表示したい
表示するファイルをドキュメントルートからの相対パスで指定してください
(例) /error_401.html

(3)指定した文字を表示したい
表示したい文字を("ダブルクォーテーションで囲んで指定してください
(例) "このページを表示するには認証が必要です"

(4)カスタマイズが不要な場合
設定を消して更新してください

401エラー

(例) https://example.com/ or /error_401.html or "認証が必要です"

403エラー

(例) https://example.com/ or /error_403.html or "閲覧が許可されていません"

404エラー

(例) https://example.com/ or /error_404.html or "ファイルが見つかりません"

500エラー

(例) https://example.com/ or /error_500.html or "サーバ内部でエラーが発生しました"

2-2-8 FTP アカウント追加・編集

該当の URL のみに接続できる FTP アカウントを作成することができます。

アクセスが可能な初期ディレクトリを指定し、追加ボタンをクリックします。

基本設定 エイリアス WEBアクセス制限 エラーページ **FTP**

FTPアカウント一覧

接続先	ログインID	パスワード	初期ディレクトリ	操作
<input type="button" value="⊕ FTPアカウント追加"/>				

基本設定 有料証明書申し込み エイリアス WEBアクセス制限 エラーページ **FTP**

FTPアカウント一覧

ログインID	パスワード	接続先	初期ディレクトリ	操作
追加するFTPアカウントの初期ディレクトリ				
<div>(例) public_html</div> <div>/var/www/ pより下に存在するディレクトリを指定してください</div> <div>未入力の場合は /var/www/ul が初期ディレクトリとなります</div> <div>(例) public_html</div>				
FTP接続を許可するIPアドレス				
<div>(例) 210.172.192.61</div> <div><input type="button" value="現在のIPを追加"/></div> <div>未入力の場合は全てのIPアドレスからFTP接続が可能になります</div> <div>特定のIPアドレスからのみFTP接続を許可したい場合、こちらに許可するIPアドレスを入力してください</div> <div>(例) 210.172.192.61 下位のディレクトリで別のFTPアカウントによる接続制限が設定されている場合は、そちらの接続制限が優先されます</div>				
<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="キャンセル"/>				

編集をするときは Web サイト一覧画面で⑤詳細表示ボタンをクリック→FTP タブを開きます。

⑤編集ボタンをクリックすると、パスワード変更・FTP 接続を許可する IP アドレスの変更を行うことができます。

The screenshot shows the 'FTP' tab in the 'MRS自己証明書' (MRS Self-Certificate) settings. The 'FTPアカウント一覧' (FTP Account List) table has columns for '接続先' (Destination), 'ログインID' (Login ID), 'パスワード' (Password), '初期ディレクトリ' (Initial Directory), and '操作' (Action). The '操作' column contains an edit icon (a square with a pencil) which is highlighted with a red box. Below the table is a '+ FTPアカウント追加' (Add FTP Account) button. Below the table, there are sections for 'パスワード' (Password) with an '自動生成' (Auto Generate) button and a list of allowed characters, and 'FTP接続を許可するIPアドレス' (IP addresses allowed for FTP connection) with a text input field, a '現在のIPアドレスを追加' (Add current IP address) button, and '更新' (Update) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

一覧画面で⑥ボタンをクリックすると FTP アカウントを削除することができます。

This screenshot is similar to the previous one, but it shows the '削除' (Delete) button in the '操作' column of the 'FTPアカウント一覧' table highlighted with a red box. The '削除' button is a blue button with a trash can icon. The rest of the interface, including the password and IP address sections, is identical to the previous screenshot.

3 メール管理

3-1 メールアドレス追加・削除

3-1-1 メールアドレス追加

メール設定メニューをクリックし、⊕ドメインの追加ボタンをクリックします。



ドメイン名を選択し、ローカル配送「有効」にチェックを入れた状態で登録ボタンをクリックします。

※別サーバより移行をされるお客様につきましては「無効」にチェックを入れてください。引越しの準備ができた段階（ドメインのネームサーバを切り替えるタイミング）で「有効」にチェックを入れて登録ボタンをクリックします。

メール管理 ?

⊕ ドメインの追加 Q 絞り込み検索

ドメイン追加

ドメイン

作成したいメールのドメイン(メールアドレスの@以降の部分)を選択してください
使用するドメインはドメイン管理画面にてホストが作成されている必要があります

備考

(例) xxx用メールドメイン

ローカル配送

☒ 有効 ☐ 無効

他のサーバで運用中のドメインを本サーバに移行する場合は、ローカル配送を無効にして登録を行ってください
移行準備ができた段階でローカル配送を有効にしてください
本サーバで新規にドメインを投入しメールを使用される場合はローカル配送を有効にして登録を行ってください

登録 キャンセル

メールアドレス項目の「…」ボタンをクリックし、⊕メールアドレス追加ボタンをクリックします。



希望のメールアドレスとパスワードを入力し、登録ボタンをクリックします。

3-1-2 メールアドレス削除

一覧画面でⓧボタンをクリックするとメールアドレスを削除することができます。

メールアドレス単位で削除する場合は、「メールアドレス一覧」画面で削除します。

ドメイン単位で削除する場合は、「メールドメイン一覧」画面で削除します。

メール管理 ⑦

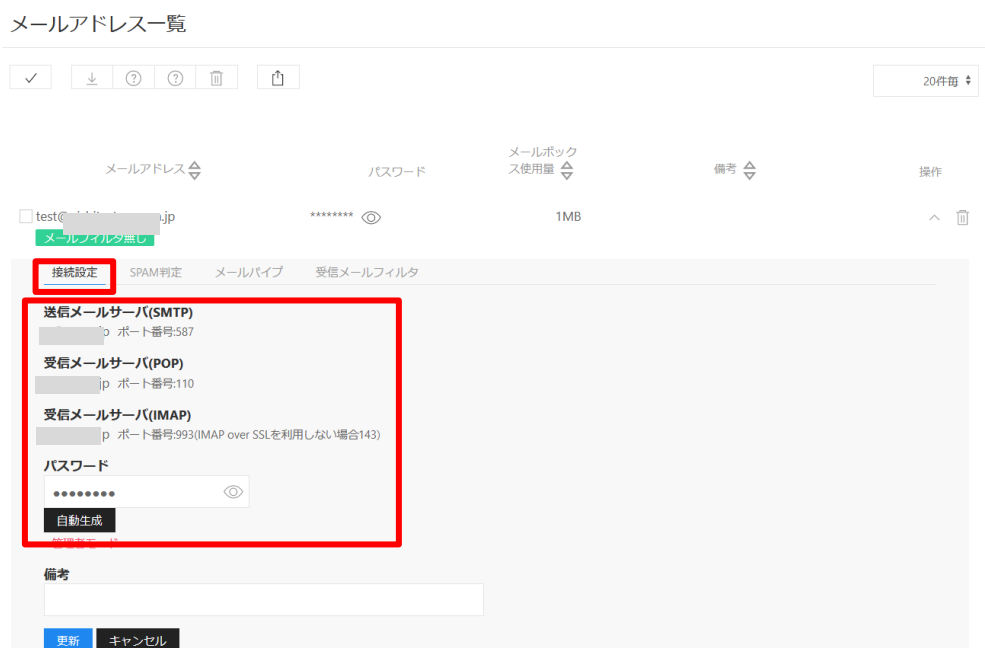


3-2 メールアドレスの詳細設定

3-2-1 メールサーバ名の確認、パスワード・状態変更

メールソフト等に設定する、メールサーバ名・パスワード情報を確認することができます。

メールアドレス一覧画面で⑤詳細ボタンをクリック→接続設定タブを開きます。



※各種メールソフトへの設定につきましては、下記のページでご確認ください。

■メールソフト・FTPソフト・その他の設定ガイド

<http://support.mirai.ad.jp/mrs/>

3-2-2 SPAM 判定有効・無効

迷惑メールフィルタに関する詳細設定をすることができます。

▼設定内容

- ①状態：迷惑メールフィルタの機能を有効・無効にすることができます。
- ②タグ：迷惑メールフィルタの状態を「有効」にすると、
システムが迷惑メールと判断したメールの件名に文字を入れることができます。
以下のように設定していただくことをお奨めします。

例) [MEIWAKU]

③除外アドレス（ホワイトリスト）：

迷惑メールフィルタはシステムが自動的に判断をする仕組みです。
そのため、稀に“迷惑メールではないメール”が迷惑メールとして
判断されてしまいます。必ず受け取りたいメールにつきましては、
セーフリストに登録をすることをお奨めします。

メールアドレス パスワード メールボックス使用量 1MB 備考

☐ test@jp メールフィルタ無し

接続設定 **SPAM判定** メールバイブ 受信メールフィルタ

状態
☒ 有効 ☐ 無効

タグ
[MEIWAKU]
迷惑メールと判定されたメールのSubjectに付けられるタグを入力してください

セーフリスト
除外アドレス

迷惑メール判定を行わないメールアドレス、ドメインを指定できます
(例) @example.comからのメールとtest@mail.example.comのアドレスは判定を行わない場合
@example.com
test@mail.example.com

更新 キャンセル

3-2-3 メールパイプ有効・無効

メールをプログラムにパイプ処理することができます。

メールアドレス一覧

✓ 上 下 左 右 削除 追加

20件毎

メールアドレス	パスワード	メールボックス 使用量	備考	操作
<input type="checkbox"/> test@... .jp	*****	1MB		上 下

接続設定 SPAM判定 **メールパイプ** 受信メールフィルタ

状態

☐ 有効 ☒ 無効

実行プログラムファイル

(例) /var/www/u0030003/mail_pipe.sh

メール受信時に実行するプログラムを絶対パスで指定してください
指定したプログラムには実行権限を付与してください
(例) /var/www/u0030003/mail_pipe.sh

受信メールの取り扱い

☒ メールを残さない

受信したメールを自動で消す場合は メールを残さない を選択してください
メールを残さない を選択した場合メールが削除される為、受信メールフィルタはご利用
いただけません

更新 キャンセル

3-2-4 受信メールフィルタ設定

「メールフィルタ設定モード」もしくは「個別設定モード」で転送・受信拒否・自動返信・メール通知等の動作を設定することができます。

「こちら」をクリックすると「メールフィルタ設定モード」と「個別設定モード」の切り替えが可能です。なお、最後に更新した方の設定でフィルタリングが行われます。[メールフィルタ設定モード] [個別設定モード] いずれかの設定のみが適用されます。

※それぞれの違いや仕様の詳細は、下記ページでご確認ください。

■よくある質問/ [メールフィルタ設定モード] と [個別設定モード] の違いはなんですか？

<https://mrs.mirai.ad.jp/faq/mail/spam-mail-setting2>

3-2-5 メールフィルタ設定モードでの設定方法

「こちら」をクリックし、「メールフィルタ設定モード」を表示させます。

「⊕条件追加」をクリックします。



※受信メールフィルタのよくある設定例は、下記ページでご確認ください。

■よくある質問/受信メールフィルタ：よくある設定例

https://mrs.mirai.ad.jp/faq/mail/mail_filter

3-2-6 個別設定モードでの設定方法

「こちら」をクリックし、「個別設定モード」を表示させます。

「転送」「受信拒否」「自動返信」「メール通知」それぞれのタブで設定が可能です。

メールアドレス: test@...jp パスワード: ***** メールボックス使用量: 1MB 備考: 操作:

メールフィルタ無し

接続設定 SPAM判定 メールバイブ **受信メールフィルタ**

個別設定モード

転送/受信拒否/自動返信/メール通知を個別に設定します
複数項目を設定された場合、受信拒否 > 自動返信 > メール通知 > 転送の順に適用されます。
受信メールフィルタを使用して設定することも可能です。
受信メールフィルタを使用して設定する場合、**設定**をクリック

転送 受信拒否 自動返信 メール通知

転送設定

受信したメールをサーバに
残す

転送先アドレス
(例)
tensou1@example.com
tensou2@example.com
tensou3@example.com

最大150件まで

更新 キャンセル

Webmail

3-3 メーリングリスト設定(MRS スタンダード NX、MRS ビジネス NX のみ搭載)

3-3-1 メーリングリストの設定

メーリングリスト項目の「…」ボタンをクリックし、⊕メーリングリスト追加ボタンをクリックします。

メール管理 ②

⊕ ドメインの追加 🔍 絞り込み検索

メールドメイン一覧

ドメイン	メールアドレス	メーリングリスト	備考	操作
@...jp ローカル配送有効	2件 ...	1件 ...		▼ 削除

@...jp ②

⊕ メーリングリスト追加 🔍 絞り込み検索

メーリングリスト一覧

投稿アドレス	メーリングリスト名	メンバー	備考	操作
--------	-----------	------	----	----

3-3-2 メーリングリストの編集

メーリングリスト一覧画面で⑤詳細ボタンをクリックします。

メーリングリスト一覧

投稿アドレス	メーリングリスト名	メンバー	備考	操作
test@snowwinter.jp	ml-test	1		へ 削除

メーリングリスト名

ML投稿番号 (連番)

最大送信サイズ

30MB

HTMLファイル送信

添付ファイル許可

管理者アドレス

返信先アドレス

参加メンバー

投稿メンバー

3-3-3 メーリングリストの削除

ゴミ箱アイコンをクリックし、削除します。

メーリングリスト一覧

投稿アドレス	メーリングリスト名	メンバー	備考	操作
test@	ml-test	1		削除

4 データベース管理

4-1 MySQL(MariaDB)

4-1-1 データベース・ユーザーID の発行・削除

データベース設定メニューをクリックし、⊕データベースの追加ボタンをクリックします。



必要に応じて、接続を許可する IP アドレス・文字コードを設定し、追加ボタンをクリックします。

接続制限は、データベース作成後でも設定することができます。

データベース管理 ⑦

追加されたデータベースが一覧画面に表示されます。

削除する時はゴミ箱アイコンをクリックしてください。



4-1-2 接続設定・パスワード変更

データベース一覧画面で⑤詳細表示ボタンをクリック→接続設定タブを開きます。

データベース接続情報が表示され、パスワードの変更を行うことができます。



4-1-3 接続制限設定

接続を許可する IP アドレスを設定することができます。



4-1-4 phpMyAdmin へのアクセス

データベース一覧画面の右下にある「phpMyAdmin」をクリックすると、管理ツールにアクセスすることができます。



4-2 PostgreSQL

4-2-1 データベース名・ユーザーID の発行・削除

データベース設定メニューをクリックし、⊕データベースの追加ボタンをクリックします。



必要に応じて、接続を許可する IP アドレス・文字コードを設定し、追加ボタンをクリックします。
接続制限は、データベース作成後でも設定することができます。



追加されたデータベースが一覧画面に表示されます。



削除する時はゴミ箱アイコンをクリックしてください。



4-2-2 接続設定・パスワード変更

データベース一覧画面で⑤詳細表示ボタンをクリック→接続設定タブを開きます。

データベース接続情報が表示され、パスワードの変更を行うことができます。



4-2-3 接続制限設定

接続を許可する IP アドレスを設定することができます。



4-2-4 phpPgAdmin へのアクセス

データベース一覧画面の右下にある「phpPgAdmin」をクリックすると、管理ツールにアクセスすることができます。



5 開発支援

5-1-1 Cron の追加・削除

開発支援メニューをクリックし、⊕Cron の追加ボタンをクリックします。

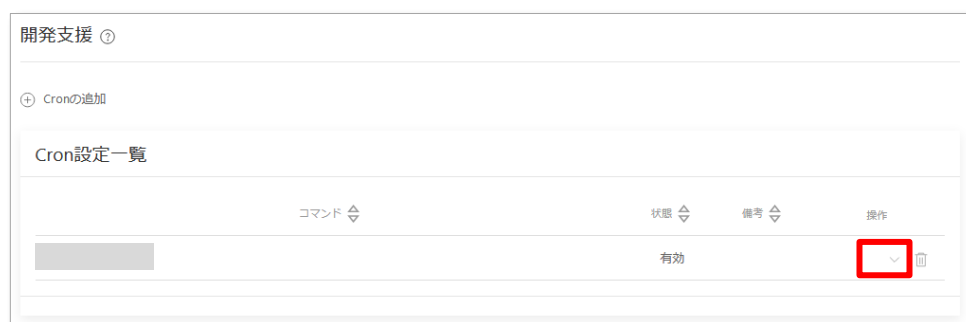


実行したいコマンドを入力し、登録ボタンをクリックします。



5-1-2 Cron の有効/無効設定

Cron 設定一覧画面でⒺ 詳細表示ボタンをクリック→接続設定タブを開きます。



状態を選択し、更新ボタンをクリックします。

開発支援 ①

⊕ Cronの追加

Cron設定一覧

コマンド	状態	備考	操作
	有効		有効

設定

備考

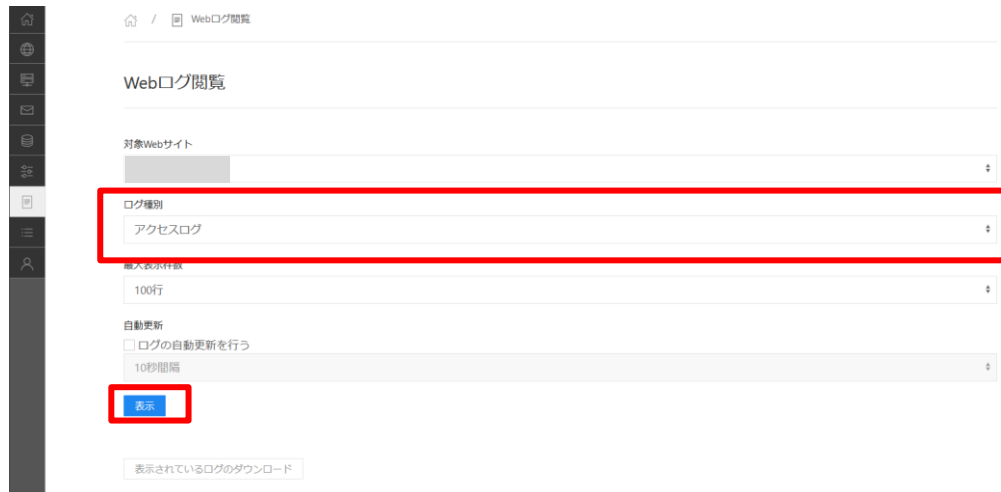
更新 キャンセル

6 Web ログ閲覧

6-1 Web ログ閲覧

Web ログ閲覧メニューをクリックします。

ログ種別で「アクセスログ」か「エラーログ」を選択できます。



Web ログ閲覧

対象Webサイト

ログ種別
アクセスログ

最大表示件数
100行

自動更新
☐ ログの自動更新を行う
10秒間隔

表示

表示されているログのダウンロード

表示をクリックした後、「表示されているログのダウンロード」でテキスト形式で出力が可能です。



Web ログ閲覧

対象Webサイト

ログ種別
アクセスログ

最大表示件数
100行

自動更新
☐ ログの自動更新を行う
10秒間隔

表示

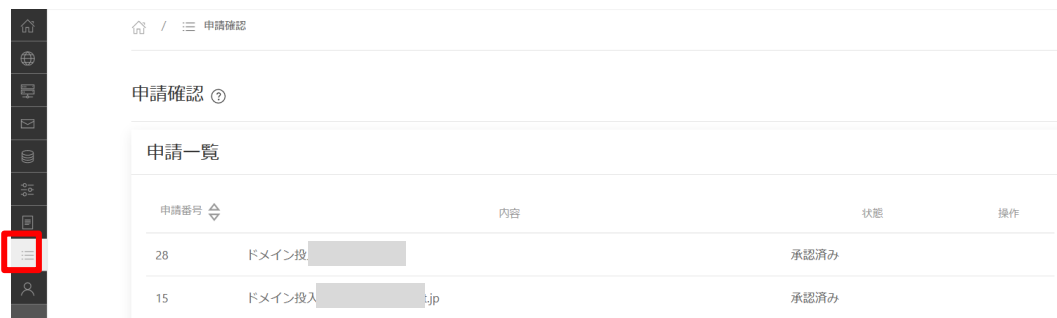
表示されているログのダウンロード

7 申請確認

7-1 申請一覧表示

申請確認メニューをクリックすると、申請状況を確認することができます。

申請状況については、以下のように表示されます。



ドメインを追加する場合は、お客様側の登録作業後にミライネットにて“承認作業”を行います。
この画面で“承認済み”になるまではご利用いただけません。即時反映ではございませんので予めご了承ください。

▼ステータス表示は以下のとおりです。

ステータス	状況
承認待ち	ミライネットにて承認作業を行っています。少々お待ちください。
承認済み	ミライネットでの承認が終わりました。サーバ上にて操作可能です。
申請却下	ミライネットにて不承認となりました。ドメイン情報を再度ご確認の上、再度「ドメインの追加」をしてください。

8 アカウント設定

8-1 アカウント情報

アカウント設定メニューをクリックすると、MRS-NX 管理画面へのログイン情報や SSH 接続情報が表示されます。パスワードやメールアドレス等、編集可能な項目には鉛筆ボタンが表示されています。必要に応じて編集を行ってください。

▼この画面で行えること

- 管理画面ログイン情報表示・変更
- 連絡受取用メールアドレス表示・変更
- SSH 接続 ON/OFF 設定
- SSH 秘密鍵 DL・鍵更新
- ドメインセンターログイン情報・API キー表示
- 基本 FTP-ID 情報表示・変更
- 基本 FTP-ID 接続許可設定
- ディスク容量確認
- ディスク容量割合変更

アカウント設定

ログイン情報

ログインID	[Redacted]	[Edit]
パスワード	[Redacted]	[Edit]
メールアドレス	[Redacted]	[Edit]
SSH接続 (ポート番号:20022)	無効	[ON] [OFF]
SSH 秘密鍵	[Download] [Update]	

ドメインセンター

ID	[Redacted]	
パスワード	[Redacted]	[Edit]
APIキー	[Redacted]	[Edit]

FTP

接続先	[Redacted]	
ID	[Redacted]	
パスワード	[Redacted]	[Edit]
接続許可ホスト	210.172.192.61	[Edit]

ディスク容量

ディスク容量	4 MB	
割合	Web : 50% Mail : 50%	
容量監視通知	無効	[ON] [OFF]
監視しきり値	90 %	[Edit]

8-2 ドメインセンター

アカウント設定メニューをクリックし、ドメインセンターのID・パスワードを確認します。

ドメインセンター

ID

パスワード

APIキー

FTP

接続先

ID

パスワード

接続許可ホスト

ミライドメインセンター(<https://domaincenter.jp/>)にアクセスし、MRS-NX 管理画面で確認したドメインセンターのID・パスワードでログインします。

ミライドメインセンター 管理画面

お客様番号

パスワード

ログイン

※ 毎月1日午前10時～11時は、システムメンテナンスのためログインできません。

[ログイン出来ない方はこちらへ](#)

操作対象のドメインをクリックします。

DOMAIN CENTER
ミライドメインセンター

ようこそ 様

[ドメイン名管理](#) [SSL/TLS管理](#) [gTLD](#) [汎用JP](#) [属性型JP](#) [マイページ](#)

[HOME](#) / [ドメイン名管理](#) / [ドメイン名一覧](#) [ヘルプ](#)

ドメイン名 一覧

お客様が利用されているドメイン名の一覧です。

[+ 新規ドメイン名の取得](#)

[+ 取得済みドメイン名の追加申請](#) 1 / 1 ページ

ドメイン名	NS	所有者ID	有効期限	JPRS	削除
ドメイン名				不可	
				不可	

info

- ドメイン名をクリックするとDNSの編集ができます。
- DNSメニューは、ドメインセンターのDNSを使用していない場合は使用できません。
- NS,Whoisメニューは、ドメイン名の指定事業者がドメインセンター以外の場合は使用できません。
- 有効期限の切れたドメイン名は、削除されます。一定期間再取得もできませんのでご注意ください。

DNS 編集メニューが表示されますので、各レコードの追加・編集・削除を行ってください。

- レコード追加は、下図の赤枠の項目で操作することができます。
- レコード削除は、ⓧ ボタンで操作することができます。
- レコード編集は、下破線(____)クリックでレコード編集モードにし、編集が完了したら Enter キーか、Ⓛ ボタンをクリックします。編集内容は即時反映されます。

DOMAIN CENTER
DNSレコードを編集します。

Name TTL Type Priority Content

3600

※ TTLは、60～65535の範囲でレコード毎に設定できます。省略時はデフォルト3600を設定します。
※ PriorityはMXレコードの場合に設定する項目です。0～65535の範囲で設定できます。省略時は10を設定します。

ID	Name	TTL	Type	Priority	Content	削除
727	@	3600	SOA	10	Primary: [redacted] Email: [redacted] Retry: 3600 Refresh: 10800 Expire: 604800	X
728		3600	NS		ns1.mcnix.jp	X
729		3600	NS		ns2.mcnix.jp	X
730		3600	TXT			X
731		3600	A			X
732		3600	AAAA			X
733		3600	MX	10		X
734		3600	TXT			X
735		3600	A			X